

第3回 環境振動制御技術小委員会議事録（案）

A. 日時 2009年8月20日（木） 17:00～19:30

B. 場所 建築会館 305 会議室

C. 出席者（敬称略）

鈴木主査、他7名

D. 提出資料

No.3-0 第2回 環境振動制御情報小委員会議事録（案）

No.3-1 第3回 環境振動制御技術小委員会 議事次第

No.3-2 平成21年度第2回環境振動シンポジウム企画WG 議事録（案）

No.3-3 大会論文（歩行等による床振動のブラインド解析 その1）

No.3-4 大会論文（歩行等による床振動のブラインド解析 その2）

No.3-5 ビル床振動調査結果報告書

No.3-6 次回ブラインド解析対象建物設計図書-1

No.3-7 次回ブラインド解析対象建物設計図書-2

E. 審議事項

1. 前回議事録：承認

2. 環境振動シンポジウム企画WG 報告

- ・8社から計12件の技術について資料が提出された。
- ・1題25分とする。

3. 大会発表について

- ・資料No.3-3、資料No.3-4について説明があった。
予測結果におけるバラツキの要因について、意見交換を行った。

4. ブラインド解析-2 について

(1) 資料説明

- ・資料No.3-5～No.3-7について説明があった。

(2) 意見交換

- ・歩行者のデータは、体重70kgと57kgの2名のものであるが、結果は倍半分となっている。
- ・3階（エスカレータの開口部付近）と10階（小部屋）の実測データがあるが、構造的に10階を解析対象とした方がよいのではないか。
- ・前回のブラインド解析で最も実測と対応がよかった歩行外力（設定値）で、統一してはどうか。
- ・砂袋の外力で統一してはどうか。ただし、床のアクセラランスの予測で結果が決まる。

- ・ 実測では 10 階の OA フロア上を歩行しているが、予測時に歩行外力に OA フロアの影響はないか。

(3) 今後の方針

- ・ 抽選にて、グループを決定した。
- ・ 全体で特に取り決めを作らずに、グループ内で歩行時振動解析について自由に検討を行う。
- ・ 1、2 回の委員会で各自結果を持ち寄って、比較検討を行い、今後の方向性を決めていく。

F. 次回の予定：10 月 14 日（木）17:00～19:00

場所 六本木ヒルズ森タワー 森ビル会議室